
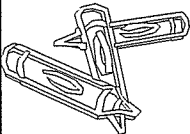


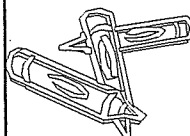
## リスクの目の付け所

- 安全上問題ないか
- 落下しないか
- 作業性が悪くないか
- 混在しないか
- 薬の種類を間違えないか
- 患者さんに影響を与えないか




## 5Sの活動要素

- 職員の5Sに対する意識の醸成  
5Sの教育、環境づくり、他の病院の見学
- 組織体制作り  
推進組織の明確化、5S活動のルール作り、推進計画の作成
- 運営管理  
推進計画の管理、5S活動の評価、表彰制度の活用



## 5S活動のステップ

項目	1月目	2月目	3月目	4月目	5月目
1. トップ方針の明確化	⇒				
2. 組織体制の確立	⇒				
3. 職員への5S教育		⇒			
4. 5S基準の作成		⇒			
5. 現状把握(デジカメ)			⇒		
6. 改善活動			⇒		
7. 改善活動の定期評価			⇒	⇒	⇒
8. 最終評価(デジカメ)					⇒
9. 標準化					⇒



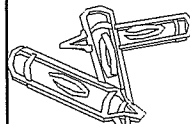
## 5S推進活動のステップ

手順1: トップ方針の明確化と外注業者を含めた要員への意識付け

手順2: 推進体制の確立

手順3: 職員への5S教育

手順4: 5S基準(方法論)の作成



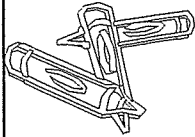
## 1) 整理の方法

### (1) 整理の準備

- ・対象の設定
- ・目標の設定
- ・実効計画の立案

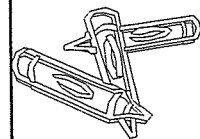
### (2) 整理基準の作成

- ・要、不要の区分の基準の明確化
- ・分類の基準



### (3) 不用品の一掃

- ・不要品の識別
- ・不要品の処分判定
- ・不要品の処分
- ・要品の分類



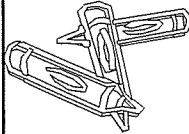
## 2) 整頓の方法

### (1) 置き場の設定

- ・場所の設定
- ・レイアウトの設定

### (2) 置き場の基準設定

- ・置く方向の設定
- ・表示の設定



## 3) 清掃の方法

### (1) 個人のレベル

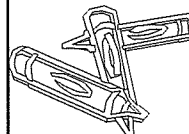
- ・個人の身だしなみ
- ・業務終了後の掃除

### (2) 組織のレベル

- ・範囲、方法、程度の設定
- ・一斉片付け

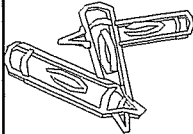
### (3) 風土の改善

- ・汚れ発生源の発見と対策
- ・リーダーの関心と姿勢



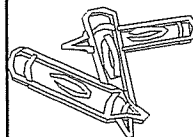
## 4) 清潔の方法


- (1) 整理の徹底と標準化
  - ・不要物の分別と判定・処分
- (2) 整頓の徹底と標準化
  - ・対象品毎の置き場所、位置、品名表示
- (3) 清掃の徹底と標準化
  - ・清掃方法、実施日、担当者の設定



## 5) 躰の方法


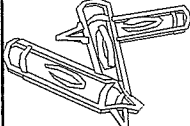
- (1) 就業規則の遵守
  - ・管理者の率先範の教示
  - ・ルール非遵守に至る原因の追究
  - ・遵守状況の確認
- (2) 職場のルールの遵守
  - ・決定・改定に対する全員のコンセンサス
  - ・ルール違反に対する相互チェック環境





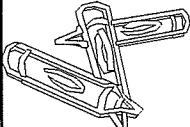
(3) 職場の礼儀・マナーの定着


- ・正しい挨拶、言葉遣い
- ・不快感を与えない身だしなみ
- ・正しいお辞儀(会釈・敬礼・最敬礼)



手順5: 現状把握(デジカメ)  
レベル5: 他病院に推奨される状態  
レベル4: うまく運営管理されている状態  
レベル3: 日常業務には差し支えない状態  
レベル2: 一部改善が必要  
レベル1: 抜本的な改善が必要

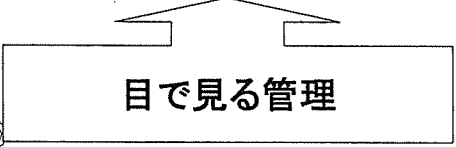
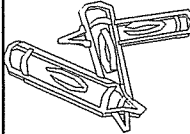
手順6: 改善活動  
手順7: 改善活動の定期評価  
手順8: 標準化  
手順9: 最終評価






## 5Sの管理方法

- 現状を写真で撮る
- 改善後の写真を撮る
- 現状と改善後が比較できるように並べる
- 職場に掲示する



目で見える管理



## 5S活動のポイント

- 5Sは声掛け運動ではない
- 5Sはリスク評価活動である
- 5Sの目的は明確にする
- 目で見える管理を行う
- トップが率先垂範する

